

中学校日記

学校生活の1コマを学生の手作り(写真・文)でお届けします。



#初めまして！ 木山中生徒会です
#会場設営開始！
#まちづくりについて聞いてみた



きやまくん

kiyama_chuugakkou

～新生徒会1年

初めてのボランティア～

復興まちづくりセンター『にじいろ』のボランティアに参加しました。そこでは受け付けや飲み物の配膳、会場の設営などのお手伝いをしました。また、イベント参加者から地域のまちづくりについて聞かせてもらい、多くのことを学びました。生徒会役員になった私たちにとって初めての活動で緊張しましたが、イベントを通じてさまざまな人と交流を深めることができました。

まちづくりは学校生活に関わることも多いので、これからの活動に生かしていきたいです。

← 私たちがお伝えします

木山中生徒会役員の
野田ゆづきさん(1年生)
石川透さん(1年生)
奥村幸羽さん(1年生)

MASHIKI TOWN
CHIIKI-
OKOSHI

「まち全体が
学びの場」

Vol.54



地域学校協同
活動推進員
森田恭子さん

日本の伝統、門松

明けましておめでとうございます。現在、広安西小の正門の前に大きな門松があります。この門松は、地域の皆さんと子どもたちが力を合わせて作ったものです。今回で5回目の取り組みになります。

「学校と地域で何か一緒にコラボができれば」という地域からのお声があり、新年を迎えるに当たり、日本の伝統を伝えられたらという思いから、門松作りをすることになりました。門松には、松、竹、梅、南天、ゆずり葉、葉ボタンなどを使いますが、松は千歳を契り、竹は万代を契る、南天は今年一年難を逃れるようになど、それぞれに意味があります。

私は、この取り組みで、日本にはこんな伝統があり、一つ一つに意味があることを子どもたちが知ること、物を大切にしたり、人の気持ちを大切に作る心が育まれたらうれしいなと思っています。

MASHIKI TOWN
CHIIKI-
OKOSHI

「町に虹色の
輝きを」

Vol.20



地域おこし協力隊
インスタグラム



地域おこし協力隊
吉海雄大さん

まちづくりを記録する

新年明けましておめでとうございます。新年のあいさつを担当でき、大変うれしく思います。

去年と同じく「記録」についての報告から始めてみます。にじいろの来所者は20,000人を超え、利用申請は470件以上を受けました。この1年で約3倍増という驚きの記録であり、数値だけで見ると町民の2/3程度の人が来所したことになります。とてもうれしい成果だと思います！しかし、数値は客観的な指標として有用ですが、それだけにこだわるのは冷たい気がします。

まちなかでの活動は、もっと明るく、温かい印象を持っています。その温かさを可視化したい！その思いこそが、「まちづくりを記録する」価値だと考えています。にじいろの活動や協力隊の実践が単なる記録ではなく、地域の魅力可視化につながると信じて、今年も取り組みます。